



基本操作ガイド



この製品のご使用前に、本書に書かれた安全性に関する注意文をお読みください。 いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

取扱説明書について

本製品には、次のような取扱説明書があります。用途にあわせてお使いください。

● クイックガイド

・ 用紙のセット方法および操作パネルのランプの見方を説明しています。 いつでもお読みになれるように本製品の近くに置いてご活用ください。

セットアップガイド

・設置から使えるようになるまでの準備を説明しています。
 はじめにお読みください。

基本操作ガイド(本書)

- 本製品を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。
 使用の前に必ずお読みください。
- 本製品の基本的な機能・操作を説明しています。
 日常のメンテナンス方法やトラブルの対処方法を知りたいときにもお読みください。

ユーザーズガイド

- ・本製品の具体的な操作方法を説明した PDF 形式の取扱説明書です。*1
 - 基本操作
 - プリンタードライバーの設定
 - メンテナンス
 - 困ったときには
 - 付録(プリンターの移動のしかた、プリンタードライバーのアンインストール、 ネットワーク設定)
 - 仕様
- ・ 付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に収録されています。

*1 ユーザーズガイドをご覧になるには Acrobat Reader が必要です。 お使いのコンピューターに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシス テムズ社のホームページからダウンロードし、インストールを行ってください。

目次

はじめに	1
マークについて	1
掲載画面について	1
商標について	1
略称について	2
お客様へのお願い	2
規制について	2

▲安全にお使いいただくために…4

各部の名称とはたらき	
外観	10
内部	11
搬送ユニット	11
操作パネル	12
電源を入れる / 切る	14
電源を入れる	14
電源を切る	15
印刷のしかた	
印刷する	

印刷を中止する......21

プリンターの状態を確認する…22

最新のソフトウェアを入手する…23

日常のメンテナンス......24

インクタンクを交換する24
メンテナンスカートリッジを交換する…31
インクの品質を保持する37
トラブル対処42
ステータスランプがオレンジ色に
点灯している42
ステータスランプがオレンジ色に
点滅している43
電源が入らない43
印刷が始まらない / 途中で止まる…44
用紙が正しく給紙されない47
印刷品質を改善したい48
用紙がつまった51
仕様55

i

はじめに

このたびは、カード追記プリンター CX-M1700 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品の機能を十分にご理解いただき、効果的にご利用いただくため、ご使用になる前に本書をひととおりお読みください。

本書では、本製品をご活用いただくための情報が説明されています。

マークについて

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれてい 警告 ます。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



注意取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。 安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

 ・操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめ します。



製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示しています。指示内容をよ く読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

掲載画面について

本書では、Windows 7 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。

商標について

- ・ Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標 または商標です。
- ・ Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- ・ Microsoft Windows 8.1 日本語版を Windows 8.1 と表記しています。
- ・ Microsoft Windows 8 日本語版を Windows 8 と表記しています。
- ・ Microsoft Windows 7 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- ・ Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

- ・本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本装置および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される 場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点が ございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本装置および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねま すので、あらかじめご了承ください。

規制について

■ カラープリンター使用に関する注意事項

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、 罰せられます。
関連法律
刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
等

■ 電波障害規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本装置は、事務所等で使用される装置ですが、電波障害規制(VCCI)では、家庭環境でも使用でき得る規制値を満たしています。

■ 国際エネルギースタープログラムについて*



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が 国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。 国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしてオ フィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。こ のプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた 製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、 参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コ ンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリおよび複写機 等のオフィス機器で、それぞれの基準並びにマーク(ロゴ)は、参加各 国の間で統一されています。

* <u>本製品をブラック専用モードで動作する場合は、国際エネルギースター</u> プログラムに適合しません。

▲安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる前に、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき正しくご使用ください。 ここに書かれている警告や注意、重要事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未 然に防ぐための内容ですので、必ずお守りください。 また、取扱説明書に記載されていること以外は行わないでください。

■ 設置について

・設置スペースは十分におとりください。





- ・本製品の上や周辺に次のようなものを置かないでください。
 - アクセサリーなどの金属物
 - コップ、花瓶、植木鉢などの水や液体が入った容器

これらが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。 本製品内部に入った場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い 求めの販売店にご連絡ください。

・アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が本製 品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。



本製品を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- 雨や雪が降りかかる場所
- 潮風が当たる場所
- 高温な場所
- 火気の近く
- ・ ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- ・ 直射日光が当たる場所やエアコンの側、車の中などのように、温度変化の激しい場所には置
 かないでください。火災・故障の原因となることがあります。

🕑 重要

- ・次の使用環境でお使いください。
 温度 15 ℃~ 30 ℃、湿度 10% ~ 80% (ただし結露なきこと)
- ・部屋を急激に暖めた場合や、暖かい部屋へ本製品を移動した場合、内部に水滴(結露)が生じるこ とがあります。この場合は、一時間以上放置して周囲の温度や湿度に慣らしてから使用してください。
- ・ 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤作動や故障の原因 になることがあります。

■ 電源について

▲ 警告

- ・ 付属の電源コードおよび AC アダプター以外は使用しないでください。また、付属の AC アダプターを他の製品に使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- ・電源コードおよび AC アダプターを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、 火災や感電の原因になります。
- ・延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- ・タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れる と火災・感電の原因になります。
- ・電源コードおよび AC アダプターを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。 また、重いものを置いたり、加熱させたり、引っぱったりしないでください。傷ついた部分

から漏電して、火災や感電の原因になります。

- AC アダプター本体へ電源コードを巻きつけるなど、コードの根元部分にストレスのかかることはしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ・電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。
 雷によっては火災・感電・故障の原因になります。

A注意

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷ついて火災・感電の原因となります。
- AC アダプターをプリンターから取り外すときは、必ず先に電源プラグをコンセントから抜い てください。電源プラグがコンセントに接続している状態で AC アダプターの接続端子が金 属部分に接触すると、火災や感電の原因になります。
- いつでも電源プラグを抜けるように、電源プラグの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。
- ・指定された以外の電源電圧で使用しないでください。また、接続するコンセントの電源容量 に十分余裕があることを確認してください。火災・感電・故障の原因となります。
- 取り扱いについて



- 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因になります。
- ・本製品内部に金属類を差し込んだり、クリップやホチキスの針などの金属片を落としたりしないでください。また、水や引火性溶剤(アルコール、ベンジン、シンナーなど)をこぼさないでください。これらが本製品内部の電気部分に接触すると、火災や感電の原因になります。本製品内部に入った場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。
- ・異常な音やにおい、発熱、発煙に気づいたときは、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

・本製品の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。

A注意

- 万一、本製品を落としたり、破損したりした場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコン セントから抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の 原因になることがあります。
- ・ 長期間本製品をご使用にならないときは、安全のため電源を切り、電源プラグをコンセント から抜いてください。
- ・本製品の上に重いものを置かないでください。置いたものが倒れたり、落ちたりして、けがの原因になることがあります。
- ・電源コードやケーブル類、製品内部のギア・ベルト・ローラー・電気部品に子供が触れない ように注意してください。けがや故障の原因になることがあります。
- ・ 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。

プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。





✓ 重要

- ・プリンターが動作中にインクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開けたり、電源を切ったり、 電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。故障の原因になることがあります。
- ・印刷中に電源が切れた場合(電源プラグやACアダプターが抜けたとき、停電したときなど)は、 搬送ユニットを引き出したりせずに、プリンターの電源を入れなおしてから操作してください。電

源を入れなおさない状態で無理に引き出すと、故障の原因になることがあります。

テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の強いものの近くで使用しないでください。誤動作することがあります。また、テレビやラジオの近くで使用すると、電波受信を妨害することがあります。

■ 移動について



- ・本製品を移動させるときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、インターフェイスケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電源コードやケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 本製品を運ぶときは、本製品を落とさないように必ず 両手でしっかり持ってください。



- ・本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本製品内部にこぼれると、火災・感電・故障の原因になることがあります。
- ・本製品を移動または輸送するときは、事前に必ずプリンタードライバーから[屋内移動準備] または[輸送準備]を実行してください。必要な処置を行わずに、そのまま移動または輸送 すると、インクが本製品内部にこぼれて、火災・感電・故障の原因になることがあります。

■ 保守 / 点検について



- ・電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。
- ・本製品を清掃するときは、アルコール、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 引火性溶剤が本製品内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

- ・電源コード、電源プラグ、AC アダプターは定期的に点検してください。次のような状態のときは、火災や感電の原因になりますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。
 - 電源プラグに焦げ跡がある
 - 電源プラグの刃が変形している
 - 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
 - 電源コードの被覆に傷、亀裂、へこみがある
 - 電源コード、AC アダプターが熱くなる
- ・電源コード、電源プラグ、AC アダプターが次のように取り扱われていないか、定期的に点検 してください。火災や感電の原因になります。
 - 電源コネクタが緩んでいる
 - 電源コード、AC アダプターが重いものの下敷きになっている
 - 電源コードが引っぱられていたり、鋲(ステイプル)などで固定されていたりするなど、 ストレスを与えられている
 - 電源プラグが緩んでいる
 - 電源コードが束ねられている
 - 電源コードが通路にはみ出している
 - 電源コード、AC アダプターが暖房器具の前にある

A注意

・本製品を清掃するときは、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 火災や感電の原因になります。

■ インクタンク・メンテナンスカートリッジについて

A注意

- ・保管の際は子供の手の届かない場所に保管してください。誤飲等の事故につながります。も し飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- インクが目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、もし刺激が残るような場合には、
 医師の診断を受けてください。
- インクが皮膚についた場合は、水と石鹸でよく洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
- ・内部にはインクが入っていますので、絶対に分解したり改造したりしないでください。

各部の名称とはたらき

本プリンターの各部の名称とはたらきを説明します。

外観



1 搬送ユニット (→ P.11) 紙づまりを処理するときに引き出します。

2 排紙口 印刷された用紙が排紙されます。

3 操作パネル (→ P.12) プリンターの動作を切り替えるキーと、プリン ターの状態を示す表示ランプがあります。

4 インクタンクカバー インクタンクを交換するときに開きます。

5 USB コネクタ USB ケーブルを接続します。 <mark>6 LAN コネクタ</mark> LAN ケーブルを接続します。

7 電源コネクタ 付属の AC アダプターを接続します。

8 手差しトレイ 用紙をセットします。

 定格銘板ラベル プリンター識別のためのシリアル番号が記載されています。
 (シリアル番号は、プリンターの修理を行うときや保証登録を行うときに確認が必要です。)



・プリンターが動作中に、インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開かないでください。 故障の原因になることがあります。

内部



1 メンテナンスカートリッジ(→P.31) プリントヘッドのクリーニングなどを行った際 に使用したインクを回収するタンクです。





1 搬送ユニットレバー

搬送ユニットを取り出すときに開きます。

2 搬送ベルト

用紙を搬送します。 紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。 清掃のしかたについては、「プリンターの清掃」 (ユーザーズガイド)をご覧ください。

🕑 重要

・搬送ユニットはプリンターにセットした状態で保管してください。

3 用紙ガイド

用紙が浮き上がらないように押さえるためのガ イドです。「G」と「54/55」の位置にセットし て印刷します。

紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。 清掃のしかたについては、「プリンターの清掃」 (ユーザーズガイド)をご覧ください。

操作パネル





5 ジョブキャンセル / クリーニングキー (→ P.21)

印刷を中止するときに押します。 また、3 秒長押しすると、プリントヘッドのクリー ニング(弱)を行います。

■ ランプ

1 電源キー (→ P.14)

電源を入れる/切るときに押します。

■ +--

名称	状態	意味と対処方法
1 電源ランプ	点灯	電源が入っている状態です。
	約1秒間隔の点滅	スリープ移行の処理中または電源オフの処理中で す。
	約3秒間隔の点滅	スリープの状態です。(節電の状態)
	消灯	電源が切れている状態です。
2 ステータスランプ	点灯 (緑色)	プリンターが待機中の状態です。
	約1秒間隔の 点滅(緑色)	プリンターが処理または動作している状態です。 (起動中、印刷中、用紙待ち状態など)
	約 0.5 秒間隔の はやい点滅 (緑色)	プリンターがクリーニングを行っている状態で す。

	点灯(オレンジ色)	オペレーターコールエラーが発生している状態です。 エラーを解除してください。(→ P.42)
	点滅(オレンジ色)	サービスコールエラーが発生している状態です。 指示に従ってください。(→ P.43)
	消灯	電源が切れている状態、スリープの状態、または 用紙が排紙口にある状態です。
3 インクランプ	消灯	インクが十分にある状態です。
(Bk/C/M/Y)	約4秒間隔の点滅 ※ステータスランプ (緑色)	インクが少なくなった状態です。ランプが点滅し た色の新しいインクタンクを準備してください。
	点灯	インクがない状態、または異常がある状態です。 ランプが点灯した色のインクタンクを新しいイン クタンクに交換してください。(→P.24) インクタンクを交換した直後に点灯した場合は、 インクタンクがしっかり取り付けられているか、 間違った位置に取り付けられていないかを確認し てください。
	Bk → C → M → Y の 順に点灯 / 消灯の 繰り返し	インクリフレッシュを行う必要がある状態です が、しばらくは印刷を続けられます。この状態を 確認したら、できるだけ早くインクリフレッシュ を実行してください。(→ P.37)
	約 0.5 秒間隔の はやい点滅(全色 同時) ※ステータスラン プ(オレンジ色)	インクリフレッシュを行う必要がある状態です。 この状態では、印刷を行うことができません。 印刷を続けるには、インクリフレッシュを実行し てください。(→ P.37)
4 メンテナンス	消灯	十分な空き容量がある状態です。
カートリッジランプ 	点滅	メンテナンスカートリッジがほぼ満杯の状態です。 新しいメンテナンスカートリッジを準備してくだ さい。
	点灯	メンテナンスカートリッジが満杯、または異常が ある状態です。新しいメンテナンスカートリッジ に交換してください。(→ P.31)

レメモ

プリンターがスリープ状態のとき、ステータスランプ、インクランプおよびメンテナンスカートリッジランプは状態に関わらず消灯します。

電源を入れる / 切る

本プリンターの電源について説明します。

電源を入れる

電源キーを押す



 ステータスランプ(緑色)が点滅したあ と、点灯します。

レンメモ

・スリープタイマーについて

本プリンターは、印刷を行わずに一定の時間が経過した場合、自動的にスリープ状態に移行します。 初期設定は 240 分です。

スリープタイマーの詳しい設定については、「電源を操作する」(ユーザーズガイド)をご覧くだ さい。

電源を切る

プリンターが動作中でないことを確認する

ステータスランプ(緑色)が点滅しているときは、プリンターが動作中です。ステータスラン プ(緑色)が点灯に変わったことを確認してから電源を切ってください。

7 電源キーを1秒以上長押しする



- 電源ランプの点滅が終わると、電源が切れます。電源が切れるまで約6分かかる場合があります。
- ステータスモニターを起動すると、電源 オフ処理の進行状況を確認できます。
 (プリンタードライバーの[ユーティリ ティー]シートを開き、[ステータスモニ ターの起動]をクリックすると、ステー タスモニターが起動します。)

🕑 重要

- ・電源が切れるまで電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜くときは、電源ランプが消えていることを確認してください。
- ・プリンターを長期間ご使用にならない場合は、電源コード、AC アダプターおよびインターフェイス ケーブルを外してください。

・オフタイマーについて

本プリンターは、スリープ状態に移行してから一定の時間が経過した場合、自動的に電源が切れます。初期設定は 240 分です。

オフタイマーの詳しい設定については、「電源を操作する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。

印刷のしかた

基本的な印刷のしかたについて説明します。

印刷する

✓ 重要

- ・変更追記(サインパネル)領域への印字に対応しています。使用可能用紙の印刷可能領域外には、 印刷しないでください。
- ・使用できる用紙について
 本プリンターの使用可能用紙を使用してください。(→ P.55)
- ・使用できない用紙について 以下の用紙は使用しないでください。にじみやかすれが生じたり、紙づまりや故障の原因となります。
 - 折れている / 反りのある / しわが付いている用紙
 - 濡れている用紙
 - ゴミなどの異物が付着している用紙

レンメモ

- コンピューターの休止状態およびスリープ状態になる時間を「なし」に設定してください。コン ピューターが休止状態またはスリープ状態から復帰操作したときは、コンピューターから送信した データが破棄されるようになっています。
 コンピューターの休止状態およびスリープ状態の時間は[コントロールパネル]の[電源オプショ ン]で設定します。詳しくは、Windowsの説明書をご覧ください。
- 1 印刷するドキュメントを開き、[印刷]ダイアログボックスを表示する

アプリケーションソフトの [ファイル] メニュー (またはツールバー)から [印刷]を選びます。

2 プリンタードライバーの設定画面を表示する

本プリンターを選択して、[詳細設定](または[プロパティ])をクリックします。

	● Canon CX-M1200 印刷設定 ●本 ◎ ページ設定 2 色設定 ※ ユーティリティー
	56 (Jimm 56 (Jimm 第二 2010 (二)
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
-	
	現在の設定: 標準設定 設定が容確認(2) パージュ/抽線(2) (単単に戻す(2) の 参い。サル (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

3 用紙サイズ、用紙種類を設定する

- 1. 用紙サイズを選択します。
- [□ カード 54.0 × 85.6 mm]を選択します。
- 2. 用紙種類を選択します。
- プラスチックカードに印刷するとき:
 [プラスチックカード(サインパネル)]
 を選択します。
- 紙カードに印刷するとき:
 [紙カード]を選択します。
- 3. [OK]をクリックします。

4 [印刷]ダイアログボックスの[印刷]をクリックする

印刷データがプリンターに送信されます。

5 セットする用紙を確認する

- ・用紙の角や端部が折れているときは、修正してください。
- ・ゴミなどの異物が付着しているときは、異物を取り除いてください。
- ・プラスチックカードが汚れていたり濡れているときは、乾いた布で汚れを拭き取ってください。
- ・ 通知カードは、正確にミシン目の位置で切り離されていないと正しいサイズになりません。
 サイズが異なる通知カードの場合は、正しく印刷できないことがあります。手書きなどで対応してください。
- ・紙カードが反っているときは、『3mm以下(紙厚含む)』(図中A) になるように、反りと逆方向に曲げて反りをなおしてください。
- ・ プラスチックカードが『1.5 mm (紙厚含む)』(図中A)より反っている場合は、印刷できないことがあります。手書きなどで対応してください。



6 用紙をセットする





- 1. ステータスランプ(緑色)が点滅し ていることを確認します。
- 印刷データが送信されると、ステータスランプ(緑色)が点滅します。
- 2. 印刷したい面を上にして、図の位置 まで差し込みます。
- 用紙の角や端部を折り曲げないように注意しながらセットしてください。
- 用紙を差し込むと自動的に引き込まれ、印刷が開始されます。

- ・ 用紙をセットしても印刷が始まらないとき は、用紙のセット位置を確認してください。
- ・手差しトレイ内部に用紙を押し込み過ぎない でください。印刷不良の原因になることがあ ります。
- ・ 用紙は1枚ずつセットして印刷してください。



- ・印刷した用紙が排紙される前に次の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・ プラスチックカードに指紋や脂汚れが付着していると、正しく給紙できない場合があります。その場合は、印刷面の反対の面を、柔らかくて繊維の出ない布でよく乾拭きしてください。それでも改善されない場合は、手書きなどで対応してください。
- ・印刷ジョブを送信したあと用紙をセットするまでに一定時間以上を経過した場合、エラーメッセージを表示させることができます。詳しくは、「用紙セットのタイムアウト値を設定する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。

7 排紙された用紙を取り出す



- 1. ステータスランプが消灯しているこ とを確認します。
- 印刷が終わると、ステータスランプが消灯 して用紙が排紙されます。
- 2 用紙をまっすぐ取り出します。
- 印刷後は、インクが乾いていない可能性が ありますので、印刷部分に触れないでくだ さい。

- ・ 印刷中は以下のことに注意してください。
 - インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開けないでください。故障の原因になることが あります。
 - プリンターに対して振動や衝撃を与えないようにしてください。紙づまりや印刷不良の原因となります。
 - 排紙口をふさがないでください。紙づまりや印刷不良の原因となります。
 - 印刷中は用紙に触れないでください。印刷不良の原因になることがあります。
- ・印刷が終わったあと、自動的にクリーニングを開始することがあります。終了するまでは印刷できません。クリーニングが終わると印刷を再開します。
- ・ 手差しトレイにセットした用紙を取り出せなくなったときは、搬送ユニットを引き出してください。
 (→ P.51)
- ・印刷中に電源が切れた場合(電源プラグやACアダプターが抜けたとき、停電したときなど)は、 搬送ユニットを引き出したりせずに、プリンターの電源を入れなおしてから操作してください。電 源を入れなおさない状態で無理に引き出すと、故障の原因になることがあります。
- ・ 用紙サイズ、印刷の向き、印刷部数など、アプリケーションソフトとプリンタードライバーで同じ 設定項目がある場合、アプリケーションソフトの設定の方が優先されることがあります。

アプリケーションソフトの中で設定した印刷設定は、そのアプリケーションソフトだけで使用されます。いろいろなアプリケーションソフトで共通して使用する印刷設定は、[デバイスとプリンター]フォルダーから設定してください。詳しくは、「印刷設定する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。

レメモ

・現在の印刷状況を確認する

ステータスモニターでは、印刷の状況を確認することができます。



[ページ数]
現在印刷している原稿のページ数が表示されます。
[印刷部数]
ページごとの進行状況が表示されます。
例えば、3ページ原稿を10部すつ印刷する設定を行った場合、
1ページ目を印刷する間は「0001/0010」~「0010/0010」
と順に表示されます。
プログレスバーは、ページごとの部数の処理状況を表しています。
[印刷総枚数]
ステータスモニターが起動されてからの総印刷枚数が表示されます。

・ヘルプを表示する

プリンタードライバーの設定画面からヘルプを表示すると、機能の説明や設定方法を確認すること ができます。

- 詳しい機能説明や設定方法を確認したいとき プリンタードライバーの詳しい機能説明や設定方法について確認したいときは、プリンタードラ イバーの設定画面にある[ヘルプ]をクリックします。
- 設定項目の説明を確認したいとき 項目名の文字列を右クリックして[ヘルプ]をクリックします。

印刷を中止する

印刷を中止する方法は、次の2種類あります。

🕑 重要

・ 給紙を開始したデータはキャンセルできません。本プリンターに次のデータが送信されている場合 は、その印刷がキャンセルされます。



操作パネルの ジョブキャンセル / クリーニングキーを押します。





ステータスモニターの [印刷中止] をクリックします。



ステータスモニター以外にも印刷キューウィンドウ(印刷データの順番が登録されるウィンドウ)で印刷を中止できます。詳しくは、Windowsの説明書をご覧ください。

プリンターの状態を確認する

ステータスモニターでは、現在のプリンターの状態、印刷の状況、インクの状態およびメンテナンスカートリッジの状態を確認できます。

🗖 Canon CX-M1700 Status	Monitor - test
起動(<u>S</u>) 表示(⊻) クリーニ	ニング(上) ヘルプ(日)
	ステータス情報 ④ 印刷中
印刷状況	
ページ数 : 1枚目	
印刷部数: 0001/0001	
印刷総枚数: 1枚	
	選択したステータスの詳細を表示(D)
	- インク情報
印刷中止(C)	メンテナンスカートリッジ情報 空満 0%

<u>۲</u>

- 〔ステータス情報〕に表示されたメッセージを選択してから〔選択したステータスの詳細を表示〕を クリックすると、別の画面が起動し、そのメッセージの詳細やエラーの対処方法を確認することが できます。ステータスモニターに表示されるエラーメッセージおよび警告メッセージについては、 「エラーメッセージ/警告メッセージー覧」(ユーザーズガイド)をご覧ください。
- ステータスモニターは、インストールした状態では印刷が開始されたときに自動的に表示される設定になっています。ステータスモニターの起動や表示の設定については、「プリンターの状態を確認する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。
- ・エラーが発生すると、ステータスモニターは自動的にポップアップ表示されます。
- ・以下の警告が発生すると、ステータスモニターは自動的にポップアップ表示されます。
 - XXXXインク残量少("XXXX"はブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)
 - メンテナンスカートリッジ空き容量少
 - インクリフレッシュ実施時期

最新のソフトウェアを入手する

最新のソフトウェア(プリンタードライバー、ファームウェア)を入手するには、キヤノンホームペー ジにアクセスしてお使いの機種のソフトウェアをダウンロードしてください。 ソフトウェアのダウンロード canon.jp/download

✓ 重要

- ソフトウェアをインストールするためには、コンピューターがインターネットに接続している必要 があります。
- インターネットの接続に必要なプロバイダーとの契約料・通信費などはお客さまのご負担となります。
 あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアのダウンロードとアップデートの詳細については、キヤノンホームページをご覧ください。
- ・プリンタードライバーを再インストールすると、プリンターカラーモードは初期値(フルカラー)となります。プリンタードライバーを再インストールした場合は、現在通信しているプリンターからプリンター情報を取得してください。プリンター情報の取得については、「プリンターの情報を取得する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。

日常のメンテナンス

最適な印刷品質を保持するための日常のメンテナンスについて説明します。

インクタンクを交換する

インクがなくなると、なくなった色のインクランプが点灯して、ステータスモニターに「インクなし」 のエラーメッセージが表示されます。

インクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。



- ・安全のために、インクタンクは子供の手が届かないところに保管してください。
- ・間違えてインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐ医師にご相談ください。

🕑 重要

- ・非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。
- ・非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約 期間内または保証期間内であっても有償となります。
- インクタンクの交換はすみやかに行ってください。また、インクタンクを取り外した状態で長時間 放置しないでください。
- ・インクタンクは、変形するおそれがありますので、高温になる場所に長時間放置しないでください。
- ・インクタンクは、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- ・ 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に 取り付けてください。また、開封後6か月以内に使い切ってください。

レメモ

 ・ 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われること があります。また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各 色のインクが使われます。インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換して ください。

インクがなくなったインクタンクを確認する

(インクランプの表示)



(ステータスモニターの表示)



- なくなった色のインクランプが点灯します。
- ステータスモニターに「XXXX インクな し」のエラーメッセージが表示されます。 (XXXX;ブラック、シアン、マゼンタ、 イエロー)

2 インクタンクカバーを開く



3 インクがなくなったインクタンクを取り外す



- インクタンクの固定つまみ(A)を押し、
 インクタンクを上に持ち上げて外します。
- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず
 1つずつ交換してください。

🕑 重要

- ・衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- ・空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって処分してください。
 また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは、「使用済みインクタンク回収のお願い」(ユーザーズガイド)をご覧ください。
- 4 インクタンクを準備する



1. 新しいインクタンクを袋から取り出 します。



- 2. オレンジ色の保護キャップを上に向 けます。
- ここではまだオレンジ色の保護キャップを 外さないでください。



- 3. インクタンクを両側約 5cm の振り幅 で左右に 10 回程度振ります。
- オレンジ色の保護キャップを付けた状態で 振ってください。



- 4. 図のように、オレンジ色の保護キャッ プを取り外します。
- 指にインクが付着しないように、キャップ を押さえながら取り外します。
- 取り外した保護キャップは、地域の条例にしたがって処分してください。

・インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強

重要

く押さないでください。

- ・インクタンクの基板部分には触らないでください。正常に動作/ 印刷できなくなるおそれがあります。
- インク供給口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- インク供給口を下に向けて振らないでください。インク供給口からインクが漏れて衣服や周囲を汚すおそれがあります。
- ・取り外した保護キャップに付いているインクで、衣服や周囲を汚さないよう、ご注意ください。







5 インクタンクをプリンターに取り付ける



- 1. インク供給口を下に向けてインクタ ンクをプリンターに差し込みます。
- ラベルで色を確認しながら取り付けてください。
- インクタンク上面を「カチッ」と音 がするまでしっかり押します。

🕑 重要

 ラベルに合わせて、インクタンクを正しい位置に取り付けて ください。
 インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。
 また、インクの色が混ざり、印刷不良の原因になることがあ ります。



- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。必ずすべてのインクタンク をセットしてください。
- インクタンクを取り付けたあとは、交換時期またはインクリフレッシュ実施時期になるまで抜き差ししないでください。

6 インクタンクカバーを閉じる



■ インクの状態を確認する

インクの状態は、インクランプとステータスモニターのインク情報で確認することができます。

インクランプ の表示	ステータスモニターの表示	状態
点灯 ステータス Bk C M Y MC		 インクタンクの交換が必要な状態 (インクがない、またはクリーニ ングやインクリフレッシュに必要 なインクがありません。) インクタンクに異常がある状態
点滅 ステータス Bk て M Y MC	Control Col-14 (200 Status Montor - basil REMUN Image: Status (Status Montor - basil Image: Status (Status Montor - basil Image: Status (Status (Stat	 インクが少なくなった状態 インク残量約10% (新しいインクタンクのご用意をおすすめします。)
消灯 ステータス Bk C M Y MC	Conn CX-41/200 Status Monder - test Edit(s) 表示(2) - 2/2 - 2/2 () - 4/2 (Pr) Edit(s) 表示(2) - 2/2 - 2/2 () - 4/2 (Pr) Edit(s) 表示(2) Conn+2/2 () - 2/2 (Pr) Edit(s) 表示(2) Conn+2/2 () - 2/2 (Pr) Edit(s) 表示(2) Conn+2/2 () - 2/2 (Pr) A = 0 () (Pr) Conn+2/2 () - 2/2 (Pr) A = 0 () (Pr) Conn+2/2 (Pr) Conn+2/2 (Pr) Conn+2/2 (Pr) A = 0 () (Pr) Conn+2/2 (Pr) Conn	・インクが十分にある状態

ステータスモニターの表示は、左から、イエロー(Y)、マゼンタ(M)、シアン(C)、ブラック(Bk) を表しています。

- ・新しいインクタンクの入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
- •「XXXX インク残量少」("XXXX"は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)の警告メッセージが 表示されたあとは、クリーニング動作が増えるため、印刷時間が長くなります。印刷時間を優先す る場合は、インク残量の少ないインクタンクを交換してください。
- クリーニングやインクリフレッシュに必要なインクがタンク内に残っていない場合は、「XXXX イン ク残量少」("XXXX"は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)の警告メッセージが出ていなくても、 「インクなし」エラーメッセージが表示される場合があります。
- ・「インクなし」エラーメッセージが表示されて外したインクタンクは、タンク内にインクが残って いる場合がありますが、継続して使用することはできません。

メンテナンスカートリッジを交換する

メンテナンスカートリッジが回収されたインクで満杯になると、メンテナンスカートリッジランプが点 灯して、ステータスモニターに「メンテナンスカートリッジ満杯エラー」のメッセージが表示されます。 メンテナンスカートリッジが満杯になったときは、次の手順で新しいメンテナンスカートリッジに交 換します。

A注意

- ・安全のために、使用済みのメンテナンスカートリッジは子供の手が届かないところに保管してください。
- ・間違えてインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐ医師にご相談ください。

✓ 重要

- ・メンテナンスカートリッジを取り外した状態で長時間放置しないでください。
- ・メンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。
- メンテナンスカートリッジの交換では、手が汚れる場合があります。交換時は、メンテナンスカートリッジの箱に付属されている手袋を装着してください。
- ・使用済みのメンテナンスカートリッジは、付属のビニール袋に入れて、ファスナーをしっかり閉じ てください。
- 使用済みのメンテナンスカートリッジを振ったり、つよい力で押さえたり、インクの入口部分を下に向けたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。



新しいメンテナンスカートリッジを箱から取り出す



- 1. 梱包箱を開きます。
- メンテナンスカートリッジを取り出します。

2 プリンターから搬送ユニットを取り出す



 搬送ユニットレバーを引き上げて、 搬送ユニットを引き出します。

2. 搬送ユニットを図のように、両手で 取り出します。





・搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手 でしっかり持ってください。 プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。





・ 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけ ないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。

3 満杯になったメンテナンスカートリッジを取り出す





1. メンテナンスカートリッジの水平を 保ちながら手前にゆっくり引き抜き ます。

- 2. 取り外したメンテナンスカートリッ ジをビニール袋に入れます。
- 新しいメンテナンスカートリッジには、
 使用済みのメンテナンスカートリッジを入れるためのビニール袋が付属されています。
- ビニール袋のファスナーをしっかり 閉じます。

✓ 重要

・使用済みのメンテナンスカートリッジを振ったり、つよい力で押さえたり、インクの入口部分を下 に向けたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

4 新しいメンテナンスカートリッジを取り付ける



 メンテナンスカートリッジは、奥まで確 実に押し込んでください。

5 プリンターに搬送ユニットをセットする



- 1. 搬送ユニットをゆっくりと止まる位 置まで押し込みます。
- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイ ドの位置(「G」と「54/55」)を変えない ように注意してください。

🕑 重要

・用紙ガイドは、「G」と「54/55」に合わせます。位置が変 わってしまったときは、用紙ガイドを指で押さえながら移 動させて設定してください。用紙ガイドの設定を間違える と、紙づまりや印刷面のこすれの原因になります。





2. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と 音がするまでしっかり押します。



・搬送ユニットをプリンターに戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

✓ 重要

・ 搬送ユニットをプリンターに戻す前に、用紙をセットしないでください。用紙をセットするときは、 ステータスランプ(緑色)が点滅(または点灯)していることを確認してください。ステータスラ ンプ(オレンジ色)が点灯しているときに用紙をセットすると、紙づまりの原因になります。

・使用済みメンテナンスカートリッジの処理方法
 事業所でお使いの場合:
 廃棄物処理法に従って処分してください。
 一般家庭でお使いの場合:
 使用済みメンテナンスカートリッジは、お住まいの地域の条例や自治体の指示に従って処分してください。

・使用済みのメンテナンスカートリッジを保管する際は、インクの入口部分を下に向けた状態で保管 しないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

■ メンテナンスカートリッジの状態を確認する

メンテナンスカートリッジの状態は、メンテナンスカートリッジランプとステータスモニターのメン テナンスカートリッジ情報で確認することができます。



🕑 重要

・新しいメンテナンスカートリッジの入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、 お客様相談センターにご連絡ください。

インクの品質を保持する

本製品はインクの状態を良好に保つために、「インクリフレッシュ」を実行して定期的にインクを混ぜ る必要があります。

インクランプが点灯 / 消灯を繰り返して、ステータスモニターに「インクリフレッシュ実施時期」の 警告メッセージが表示されたときは、次のように対処してください。

(インクランプの表示)

(ステータスモニターの表示)



🕑 重要

- インクリフレッシュは、インクを消費します。
- インクリフレッシュを行うには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーがイン ストールされているコンピューターから実行してください。
- インクリフレッシュは、「インクリフレッシュ実施時期」の警告メッセージが表示されたら実施して ください。それ以外の場合はインクリフレッシュを行わないでください。インクリフレッシュの実 施時期は、インクリフレッシュを実施した最終日時(一度も実施していないときはインクタンクを プリンターにセットした日時)を起算日とした83日目~89日目となっています。
- 「インクリフレッシュ実施時期」の警告メッセージが表示されてもしばらくは印刷を続けられますが、警告メッセージが表示されてから7日以上を経過すると、「インクリフレッシュ実施時期超過」のエラーメッセージが表示され、印刷ができなくなります。

(インクランプの表示)



全色同時に約 0.5 秒位間隔の はやい点滅 (ステータスランプ (オレンジ色) が点灯) (ステータスモニターの表示)



ステータスモニターにて、以下のメッセージを確認する (→ P.22)

以下のメッセージが確認できなかった場合は、インクリフレッシュを行わないでください。(→P.37)

・インクリフレッシュ実施時期



・インクリフレッシュ実施時期超過



 「インクリフレッシュ実施時期超過」のエラーメッセージが表示されると、同時に「インクリフレッシュ 作業のお願い」画面がポップアップされます。[インクリフレッシュを実行]をクリックしてください。
 (→手順4に進みます。)

2 ステータスモニターを閉じる

3 プリンタードライバーの設定画面を表示する 本プリンターのアイコンを右クリックし、[印刷設定]を選びます。

4 インクリフレッシュを実行する



- [ユーティリティー] タブをクリック します。
- 2. [インクリフレッシュ] をクリックします。
- 確認のメッセージが表示されます。







- 3. [はい]をクリックします。
- ステータスモニターが起動しているとき は、ステータスモニターを閉じてください。
- 4. [OK]をクリックします。
- インクタンクの取り扱いに関する注意事項 を確認してください。

- 5. 表示された画面の手順にしたがって、 インクタンクを振ります。
- フルカラーモードのプリンターの場合:
 4 色すべてのインクタンクについて行ってください。
- ブラック専用モードのプリンターの場合:
 ブラックのインクタンクのみ行います。
- インクタンクを振るときは、供給口を必ず 上に向けてください。
- ここではまだインクタンクをセットしません。

✓ 重要

インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。



- ・インクタンクの基板部分には触らないでください。正常に動作/ 印刷できなくなるおそれがあります。
- インク供給口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- インク供給口を下に向けて振らないでください。インク供給口からインクが漏れて衣服や周囲を汚すおそれがあります。





) t	への「手順」」へ(手順」)を実験は、「OKUボン・各種学ど)なご嫌みます。 さやンセル)ボクンを種考とインクリフレッシュを中止します。
LOOMOH	
LO THE C	1910 「アクリン」の理想を生きた。小シの時間に上にした。 「新聞」の注意では、「新聞」の目的であるとしまで、 2月10日 - 1000年年日、1000年月日日と日本 2月10日 - 1000年日日 - 1000年月日日 - 1000年日日 - 1000年日 2月10日 - 1000年日 - 1000年日日 - 1000年日日 - 1000年日 2月10日 - 1000年日 - 1000年日 - 1000年日 2月10日 - 1000年日 - 1000年日 - 1000年日 2月10日 - 1000年日 - 1000年日 - 1000年日 2月10日 - 1000年日 2月11日 - 1000年日 2月111日
LON	手振り りょうかしをまべてがした状態でインクシングが(~を 秋にます。



- 6. すべての作業が完了したら、[OK] をクリックします。
- 確認のメッセージが表示されます。

- 7. [OK]をクリックします。
- インクリフレッシュを実行します。
 手順8の画面が表示されるまではプリンターを操作しないでください。

- 🕑 重要
- ・インクリフレッシュの実行中は、次のことを守ってください。
 - 電源を切らない
 - インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開閉しない
 - その他、プリンターの各部を操作しない



• 「メンテナンスカートリッジ満杯」のメッセージが表示されたときは、新しいメンテナンスカート リッジに交換したあと、[再試行]をクリックしてください。



- 左の画面が表示されたら、インクタンクを取り付けて、インクタンクカバーを閉じます。
- インクの充てんを開始します。

 インクリフレッシュ完了」のメッセージ
 が表示されるまではプリンターを操作しな
 いでください。

🕑 重要

- ラベルに合わせて、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
 インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。また、インクの色が混ざり、印刷不良の原因になることがあります。
- ひとつでも取り付けられていないインクタンクがあるとインクリフレッシュが完了できません。
 必ずすべてのインクタンクを取り付けてください。(ブラック専用モードのプリンターの場合は、ブラックのインクタンクのみ取り付けてください。)
- ・インクの充てん中は、次のことを守ってください。
 - 電源を切らない
 - インクタンクカバーおよび搬送ユニットレバーを開閉しない
 - その他、プリンターの各部を操作しない

レメモ

- ・「メンテナンスカートリッジ満杯」のメッセージが表示されたときは、新しいメンテナンスカート リッジに交換したあと、[再試行]をクリックしてください。
- ・「インクなし」のメッセージが表示されたときは、なくなった色のインクタンクを新しいインクタン クに交換したあと、[再試行]をクリックしてください。



9. 完了のメッセージが表示されたら、 [OK]をクリックします。

トラブル対処

本プリンターを使用中にトラブル発生した場合の対処方法について説明します。 対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相 談センターにご連絡ください。

ステータスランプがオレンジ色に点灯している

プリンターにエラーが起きて、処置が必要なときは、操作パネルのステータスランプがオレンジ色に 点灯します。(オペレーターコールエラー)

エラーの内容と対処方法は、ステータスモニターで確認できます。

[ステータス情報]でメッセージを選択したあと、[選択したステータスの詳細を表示]をクリックします。(または、[ステータス情報]のメッセージをダブルクリックします。)

(ステータスモニターの表示)

(ステータスランプの表示)

ステータス Bk C M Y MC

点灯(オレンジ色)

Canon CX-M1700 Status Monitor - test 起動(S) 表示(V) クリーニング(L) ヘルプ(H) ステータス情報(ダブルクリックで対処法を表示) 印刷状况 ページ数 : 印刷部数: 印刷能制物数: 選択したステータスの詳細を表示(D) ۵ | ۵ 📕 ۵ 4 メンテナンスカートリッジ情報 印刷中止(C) 澢

- ステータスモニターに表示されるメッセージの詳細やエラーの対処方法については、「エラーメッセージ/警告メッセージー覧」(ユーザーズガイド)をご覧ください。
- ・ 複数のエラーが同時に発生した場合は、重要度の高いエラーから順に表示されます。すべてのエラー について対処してください。
- 本製品では印刷のミスを防ぐため、エラーを発生したときの状態によっては、すべての印刷ジョブ を削除します。エラーを解除したあと、ステータスランプ(緑色)が点滅していない場合は、印刷ジョ ブが削除されています。必要に応じて、印刷をやりなおしてください。

ステータスランプがオレンジ色に点滅している

印刷状況 ページ数 :

ED局牌器数:

ED局能於#女装#:

印刷中止(C)

プリンターにエラーが起きて、正常に動かないときは、操作パネルのステータスランプがオレンジ色 に点滅します。(サービスマンコールエラー)

Canon CX-M1700 Status Monitor - test

起動(S) 表示(V) クリーニング(L) ヘルプ(H)

(ステータスランプの表示)



点滅(オレンジ色)

次のように対処してください。

- 1 プリンターの電源を切る(→P.15)
- 2 電源ランプが消灯したあと、もう一度電源を入れる(→ P.14)

電源を入れなおしたあとも、エラーが発生する場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、 お客様相談センターにご連絡ください。ご連絡の際は、ステータスモニターに表示されている エラー番号(4桁の数字)をお伝えください。

電源が入らない

確認ポイント	対処のしかた
AC アダプターと電源コードが正 しく接続されていますか	AC アダプターと電源コードが接続されていることを確認した あと、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
コンセントに電気がきていますか	コンセントに他の電気製品を接続してみてください。正常に動作 するときはプリンターの故障が考えられますので、本製品をご購 入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

(ステータスモニターの表示)

メンテナンスカートリッジ情報 空 _ D _ X

□満 209

ステータス情報(ダブルクリックで対処法を表示)

選択したステータスの詳細を表示(D)

۵ 🛛 ۵ 🗖

印刷が始まらない / 途中で止まる

確認ポイント	対処のしかた
エラーが発生していませんか	エラーを解除してください。 ステータスモニターの [ステータス情報] のメッセージをダブ ルクリックすると、エラーの対処方法が表示されます。(→ P.42)
用紙は正しい位置まで差し込まれ ていますか	用紙のセット位置を確認してください。(→ P.17) また、用紙のセット位置を確認しても印刷が始まらないときは、 次の操作を行ってください。
	1. 手差しトレイに用紙がないことを確認したあと、搬送ユニットを取り出します。
	 搬送ユニット内に用紙や汚れ等がないことを確認したあと、 プリンターに搬送ユニットをセットします。
	3. ステーダスランノ(緑色)に点灯(まだは点滅)9 ること を確認したあと、再度用紙をセットします。
ステータスランプ (緑色) が点灯 していませんか	印刷データを受信しているときは、ステータスランプ(緑色) が点滅します。点滅していないときは、印刷データが送信され ていない、または削除されています。 本製品では印刷のミスを防ぐため、エラーを発生したときの状 態によっては、すべての印刷ジョブを削除します。必要に応じ て、印刷をやりなおしてください。
印刷が終わった用紙を排紙口から 取り出していますか	排紙口から用紙を取り出してください。(→ P.19)
紙カードの先端や角が折れていま せんか	折れを修正してからセットしてください。また、用紙の角や端部 を折り曲げないように注意しながら用紙をセットしてください。
用紙が反っていませんか	次のように対処してください。
	 紙カードが反っているときは、反りと逆方向に曲げて反りをなおしてください。(反り3mm以下)(→P.17) プラスチックカードが反っている場合は、印刷できないことがあります。(反り1.5mm以下)(→P.17) 手書きなどで対応してください。
残量があるインクタンクがセット されているのに、「インクなし 」 の表示がでていませんか	インクタンクをセットしなおしてください。
印刷に使用するプリンターは正し く選択されていますか	[印刷]ダイアログボックスでご使用になられるプリンターを 選択してください。

確認ポイント	対処のしかた
容量の大きな画像などを印刷して いませんか	ステータスランプ (緑色)が点滅している場合は、データ処理 中です。そのまましばらくお待ちください。
コンピューターと接続されていま すか	コンピューターとプリンターをインターフェイスケーブルで正 しく接続してください。
テストパターンは印刷されますか	プリンタードライバーの [ユーティリティー] シートからヘッ ド位置調整パターンの印刷、または設定値の印刷を行ってみて ください。 印刷された場合は、アプリケーションソフトの設定と操作方法、 印刷データの内容を確認してください。
コンピューター側でトラブルが発 生していませんか	コンピューターを再起動してから印刷してください。 なお、起動したときに印刷ジョブが残っている場合は、削除し てください。
コンピューターの休止状態または スリープ状態の設定が「なし」以 外になっていませんか	コンピューターの休止状態およびスリープ状態になる時間を 「なし」に設定してください。コンピューターが休止状態また はスリープ状態から復帰操作したときは、コンピューターから 送信したデータが破棄されるようになっています。 コンピューターの休止状態およびスリープ状態の時間は[コン トロールパネル]の[電源オプション]で設定します。
ポートの設定は合っていますか	 次の手順でポートの設定を確認してください。 1. Windows の [スタート]から [デバイスとプリンター]を クリックします。 Windows 8.1/Windows 8 のとき 画面の右上または右下隅にポインターを合わせてチャームバーを表示し、[設定]→[コントロールパネル]→ [ハードウェアとサウンド]→[デバイスとプリンター]の順にタップまたはクリックします。 2. プリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]を選びます。 3. [ポート]タブをクリックし、正しくポートが選ばれているかを確認します。 例 USB 接続の場合: USBnnn(nは数字) ネットワーク接続の場合: CFTnnnnn@MDL (nはプリンターのMac アドレスの下6桁、MDLは プリンターのモデル名) 設定が誤っているときは、正しく設定しなおしてください。 使用するポートがないときは、プリンタードライバーをアンインストールし、再度インストールしてください。

確認ポイント	対処のしかた
(ネットワーク環境で接続してい るとき)	次の手順で本プリンターとコンピューターが同一のネットワー ク上に設置されていることを確認してください。
プリンターとコンピューターが 同一のネットワーク上に設置され ていますか	 (IP アドレスの確認) 1. 本プリンターの IP アドレスを確認します。 ネットワークユーティリティーを起動します。 ネットワークユーティリティーが起動すると、お使いのプリンターが検出され、設定されている IP アドレスが表示されます。
	 コンピューターの IP アドレスを確認します。 スタート]の[プログラムとファイルの検索]に 「cmd」と入力します。 Windows 8.1/Windows 8 のとき: Windows のスタート画面の右上隅(または右下隅)にポ インターを合わせてチャームバーを表示し、[検索]に 「cmd」と入力します。 シ助したウィンドウ上で「ipconfig/all」と入力します。
	IP アドレスを確認した結果、プリンターとコンピューターが 同一のネットワーク上に設置されていないときは、次の手順で プリンターの IP アドレスを変更し、新しいポートを追加する必 要があります。
	(プリンターの IP アドレス変更) ネットワークユーティリティーを起動して、本プリンターの IP アドレスを変更します。 →「IP アドレスを設定する」(ユーザーズガイド)
	 (新しいポートの追加) 1. Windows の [スタート]から [デバイスとプリンター]を クリックします。 ・ Windows 8.1/Windows 8 のとき: Windows のスタート画面の右上隅(または右下隅)に ポインターを合わせてチャームバーを表示し、[設定]→[コ ントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[デバ イスとプリンター]の順にタップまたはクリックします。
	2. 本プリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターの プロパティ] を選びます。 プロパティ画面が表示されます。

	3. [ポート]タン クリックします	ブをクリックし、[す。	【ポート追加]を
	 4. [CIPN Port]を [CIPN Port] ? 5. [プリンター検 [プリンターー 本プリンターた リックして IP ? 6. [出力先名] に 	を選択し、「新しいな ダイアログボック (薬)をクリックし (覧)に本プリンタ が表示されないとき アドレスを検索し こ登録する任意の7	ポート…]をクリックします。 スが表示されます。 します。 ターが表示されます。 とは、[検索範囲指定]をク てください。 ポート名を入力します。
	7. [OK] をクリ	ックします。	
 (本プリンターがご使用のコン ピューターとは別のネットワーク 	プリンターが通信 ようになっていま	『で使用するポー ≂す。設定を行う!	ト番号、プロトコルは以下の 祭の参考にしてください。
上に設直されているとき)	ポート番号	プロトコル	
本フラフラーとの通信を計可する 設定になっていますか	50000	ТСР	
	50001	TCP/UDP	
	50002	UDP	

用紙が正しく給紙されない

確認ポイント	対処のしかた
使用できない用紙を使用していま せんか	以下の用紙は使用しないでください。にじみやかすれが生じた り、紙づまりや故障の原因となります。 - 折れている / 反りのある / しわが付いている用紙 - 濡れている用紙 - ゴミなどの異物が付着している用紙
紙カードの先端や角が折れていま せんか	折れを修正してからセットしてください。また、用紙の角や端部 を折り曲げないように注意しながら用紙をセットしてください。
用紙が反っていませんか	次のように対処してください。
	 - 紙カードが反っているときは、反りと逆方向に曲げて反り をなおしてください。(反り3mm以下)(→ P.17)
	- プラスチックカードが反っている場合は、印刷できないこ とがあります。(反り 1.5 mm以下) (→ P.17) 手書きなどで対応してください。

確認ポイント	対処のしかた
プラスチックカードに指紋や油汚 れが付着していませんか	プラスチックカードに指紋や脂汚れが付着していると、正しく 給紙できない場合があります。印刷面の <u>反対の面</u> を、柔らかく て繊維の出ない布でよく乾拭きしてください。対処方法を行っ ても改善されない場合は、手書きなどで対応してください。
用紙ガイドは正しく設定されてい ますか	用紙ガイドが「G」と「54/55」に設定されていることを確認 してください。(→ P.53)
搬送ユニットが汚れていませんか	搬送ユニットが紙粉やインクで汚れていると、紙づまりを起こ りやすくなります。定期的に清掃してください。 →「プリンターの清掃」(ユーザーズガイド)

印刷品質を改善したい

状態	対処のしかた
用紙の裏側が汚れる	用紙ガイドや搬送ベルトなどが汚れている場合は、搬送ユニットを清掃してください。 →「プリンターの清掃」(ユーザーズガイド)
	用紙が反っている可能性があります。次のように対処してください。
	 紙カードが反っているときは、反りと逆方向に曲げて反り をなおしてください。(反り3mm以下)(→ P.17)
	- プラスチックカードが反っている場合は、印刷できないことがあります。(反り 1.5 mm以下) (→ P.17) 手書きなどで対応してください。

状態	対処のしかた
かすれている すじ状の線が現れる 白く抜けているところがある 全体的にきれいに印刷されない	プリントヘッドのクリーニングを行ってください。 ジョブキャンセル / クリーニングキーを 3 秒長押しすると、ク リーニング (弱)が実行できます。 クリーニング (弱)を実行しても症状が改善されない場合は、プ リンタードライバーからクリーニング (強)を行ってください。 →「プリントヘッドをクリーニングする」(ユーザーズガイド)
	以下の用紙は使用しないでください。にじみやかすれが生じた り、紙づまりや故障の原因となります。 - 折れている / 反りのある / しわが付いている用紙 - 濡れている用紙 - ゴミなどの異物が付着している用紙
	解像度 [きれい (1200dpi)」 (画質を優先) に設定してから印 刷してください。 →「印刷品質を変更して印刷する」 (ユーザーズガイド)
	低温(室温14度以下)の環境でお使いの場合: プリンタードライバーの[ユーティリティー]シートを開き、 [特殊設定]の[低室温時印刷モード]を設定してから印刷し てください。 →「プリンターの設定を変更する」(ユーザーズガイド)
	セットされている用紙(サイズ、種類)とアプリケーションソ フトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイ ズ、種類)が同じであることを確認してください。
中間調の表現が粗い	プリンタードライバーの[色設定]シートを開き、[ハーフトー ン]を[誤差拡散]に設定してください。 →「印刷品質を変更して印刷する」(ユーザーズガイド)
文字のまわりや、べた塗り部分に ムラが現れる	プリンタードライバーの [色設定] シートを開き、[ハーフトー ン] を [誤差拡散] に設定してください。 → 「印刷品質を変更して印刷する」(ユーザーズガイド)
	セットされている用紙(サイズ、種類)とアプリケーションソ フトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイ ズ、種類)が同じであることを確認してください。

状態	対処のしかた
色ずれが現れる	プリントヘッドの位置調整を行ってください。 →「プリントヘッド位置を調整する」(ユーザーズガイド)
	解像度 [きれい (1200dpi)」 (画質を優先) に設定してから印 刷してください。 → 「印刷品質を変更して印刷する」 (ユーザーズガイド)
	本製品を複数台お持ちの場合は、プリンター本体と搬送ユ ニットの組み合わせを変えていないことを確認してください。 プリンター本体と搬送ユニットの間で精密な調整がされている ため、他のプリンター本体の搬送ユニットと入れ替えて使用し た場合、正しく印刷されないことがあります。
	セットされている用紙(サイズ、種類)とアプリケーションソ フトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイ ズ、種類)が同じであることを確認してください。
印刷した用紙が波打っていて、 用紙をこすったあとが残る	用紙が反っている可能性があります。
	 - 紙カードが反っているときは、反りと逆方向に曲げて反りをなおしてください。(反り3mm以下)(→ P.17) - プラスチックカードが反っている場合は、印刷できないことがあります。(反り1.5mm以下)(→ P.17) 手書きなどで対応してください。
	セットされている用紙(サイズ、種類)とアプリケーションソ フトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイ ズ、種類)が同じであることを確認してください。
	用紙ガイドが「G」と「54/55」に設定されていることを確認 してください。(→ P.53)
本製品を設置後の印刷結果に シアン色(※)が混ざる ※本製品の検査過程で使用する	クリーニング(強)を行ってください。 →「プリントヘッドをクリーニングする」(ユーザーズガイド)
インクです。	
違う色になる、色が混ざる	インクタンクの取り付け位置を間違えた可能性があります。 インクタンクの取り付け位置を間違えると、すぐに正しい位置 にセットしなおしてもインクの色が混ざってしまう場合があり ます。インクタンクの取り付け位置を間違えて、インクの色が 混ざる現象が発生した場合は、プリントヘッドからすべてのイ ンクを抜く必要があるため、プリンタードライバーから[輸送 準備]を実行してください。輸送準備の手順については、「プ リンターを移動する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。

用紙がつまった

印刷中に紙づまりが発生すると、印刷が中断され、ステータスモニターに「用紙ジャム****番」(**** は数字)というエラーメッセージが表示されます。次の手順で、つまった用紙を取り除いてください。

✓ 重要

- ・本プリンターの使用可能用紙を使用してください。使用可能用紙以外を使用すると、にじみやかす れが生じたり、プリンターに悪影響を与えたりして、故障の原因となることがあります。
- ・用紙の角や端部が折れていたり、反っていたりすると紙づまりの原因となります。
- ・本製品では印刷のミスを防ぐため、エラーを発生したときの状態によっては、すべての印刷ジョブ を削除します。エラーを解除したあと、ステータスランプ(緑色)が点滅していない場合は印刷ジョ ブが削除されています。必要に応じて、印刷をやりなおしてください。

プリンターから搬送ユニットを取り出す







2. 搬送ユニットを図のように、両手で 取り出します。

A注意

- ・ 搬送ユニットをプリンターから取り出すときは、搬送ユニットを落とさないように必ず両手 でしっかり持ってください。
- プリンター内部に手を入れないでください。故障やけがの原因になることがあります。また、プリンター内部に付着したインクで手や衣服を汚すことがあります。



🕑 重要

・ 搬送ユニットをプリンターから出し入れするときは、設置してあるテーブルや棚などに強くぶつけ ないように注意してください。テーブルや棚の表面を傷つける恐れがあります。

2 搬送ユニットからつまった用紙を取り除く

1. 用紙ガイドを開きます。







 2. つまっている用紙を取り除きます。

搬送ユニットの奥側に紙づまりがないことも確認してください。用紙がつまっている場合は、用紙を取り除きます。

3. 用紙ガイドを「G」と「54/55」に設 定します。



・用紙ガイドは正しく設定してください。用紙ガイドの設定を間違えると、紙づまりや印刷面のこす れの原因になります。

58 MM

3 プリンターに搬送ユニットをセットする



- 1. 搬送ユニットをゆっくりと止まる 位置まで押し込みます。
- このとき、用紙ガイドに触れて、用紙ガイドの位置(「G」と「54/55」)を変えないように注意してください。

2. 搬送ユニットレバーを「カチッ」と 音がするまでしっかり押します。





・プリンターに搬送ユニットを戻すときは、すき間に指をはさまないように注意してください。

4 再度、印刷を実行する



・用紙をセットするときは、ステータスランプ(緑色)が点滅(または点灯)していることを確認し てください。ステータスランプ(オレンジ色)が点灯しているときに用紙をセットすると、紙づま りの原因になります。

仕様

機種名	CX-M1700
印刷方式	インクジェット記録方式
印刷色	フルカラー
解像度	1200dpi × 1200dpi
搬送速度	120 mm/sec
使用可能用紙 *1	個人番号カード、通知カード、特別永住者証明書、在留カード、 住基カード
最大印刷領域	幅 50.0 mm × 長さ 82.6 mm
用紙サイズ *2	幅 54.0 mm × 長さ 85.6 mm
用紙厚さ*3	0.12 mm ~ 1 mm
印刷余白(用紙搬送方向に対して)	先端 / 後端 1.5mm、左右 2.0mm
プリントヘッド	各色 2345 ノズル(有効印字ノズル数)
使用インク	顔料系インク
	イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (Bk)
インターフェイス	Hi-Speed USB、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
稼動音	約 46 dB(A)以下
設置環境	温度 15 ℃~ 30 ℃、湿度 10% ~ 80%(ただし、結露なきこと)
電源(AC アダプター使用)	AC100 - 240V 50/60Hz
消費電力	動作時:約 85 W(最大)、スリープ時:約 5.1 W 以下
本体寸法	幅 296 mm × 奥行き 134 mm × 高さ 250mm
本体質量	約5kg (インクタンクを除く)

*1 変更追記(サインパネル)領域への印字に対応しています。変形したカードは印刷できない場合があります。

*2 本プリンターの調整時のみ幅 55 mm ×長さ 91 mm 印刷可能

*3 この厚さを超える用紙は紙づまりの原因になりますので使用しないでください。

■ 安全データシート(SDS)

安全データシート(SDS)は、付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に PDF 形式^{*4} で収録されています。

- ・化学製品を安全かつ適切に取扱っていただくために、本製品で使用するインクタンク内のインクに含 まれる物質名やその危険有害性情報、取扱上の注意、環境への影響などに関する情報を記載しています。
- ・安全データーシート(SDS)は、その内容が変更される場合があります。最新版はキヤノンのホームページ http://canon.jp/ecology にて提供しております。併せてご確認ください。
- *4 安全データシート(SDS)をご覧になるには Acrobat Reader が必要です。 お使いのコンピューターに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールを行ってください。





キヤノンお客様相談センター

050-555-90064

受付時間 [平日]9:00~17:00 (土日祝祭日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます) *海外からのご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-5428-1344をご利用ください。 *受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6



© CANON FINETECH INC. 2016

PRINTED IN JAPAN